

# 北日本放送(株) 情報センター 報道スタジオ



所在地：富山県富山市牛島町10番18号  
スタジオ広さ：約144㎡  
スタジオ高さ：3.5m  
照明更新工事：東芝エルティールエンジニアリング(株)  
照明更新完成：平成24年11月

S209

北日本放送は、富山県を放送対象とする放送局。情報センター報道スタジオにおいて、照明をフルLED化。省エネ・CO<sub>2</sub>排出量を大幅に削減し、環境保全に積極的に取り組まれています。

## 情報センターの一部をガラス張りとして一体化させた報道スタジオの照明をLED化

スタジオは情報番組等で使用する制作スタジオと、ニュースで使用する報道スタジオがあり、このうちフルLEDに更新されたのはフロア面積約144㎡の報道スタジオです。スタジオの情報センター側をガラス張りとして、フロアが一体的に運用できるようになっており、スタジオ内のスタッフとデスクのスタッフとがアイコンタクトで容易にコミュニケーションをとれる最良の状態が確保されています。既存のHMIライトと蛍光灯によるスタジオ照明が、15年以上の経過で更新時期となっていたため、地球環境保全への配慮も踏まえ、エネルギー効率の優れたLED照明に更新。



LED照明に更新されたスタジオをカメラ側から望む

## 省エネ化に取り組むため報道スタジオを先進のLED照明に更新

更新されたスタジオ照明機材は、ムラのない光の広がりや自然な影が得られる省エネ・高演色のLEDフラッドライト16台、一段と画面の中の周囲から際立たせるキーライトとしての高演色・高出力・調光形のLEDスポットライト10台、人物の美しい輪郭や強い影をなくすバックライトとしてのLEDミニライト、それに作業灯を兼ねた天井照明の一体形LEDベースライトスクエアタイプを採用しています。

これにより、色温度は既存ではHMIライト6000Kと蛍光灯4000Kが混ざりあって一部でアンバランスな色合いが生じていましたが、LED照明では昼白色の5000~5500Kに統一したことによりバランスのよい色合いを創出できるようになりました。

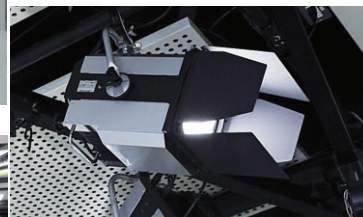
また、LED照明は高い省エネ性能などの特性のほか、器具からの熱がほとんど発散しないため、空調負荷も大幅に軽減。加えて放送時間は月曜日から金曜日まで合計1日1時間程度ですが、点灯にかかるHMIでは1日3時間程度を要したのに対して、LED照明では1日2時間程度に短縮されています。また、放送前には、既存においてはランプ切れや点灯チェックが行われていましたが、長寿命のLED照明にしたことによりその手間が不要となり、同時にランプ交換のランニングコストも削減されました。



放送席側からカメラ側を望む



LEDフラッドライト



LEDスポットライト



情報センターデスクからガラス越しにスタジオを望む



調光操作盤

### 主な照明設備一覧

設置場所	器具名	形名	台数	ランプ・備考
報道スタジオ	LEDスポットライト	AL-LED-FS-10	10	LED 平均消費電力: 170W
	LEDフラッドライト	AL-LED-FD-10	16	LED 平均消費電力: 185W
	LEDミニライト	AL-LED-ML-W-4	10	LED 平均消費電力: 67W
	天井LED照明	LEDR-80401W-LDJ	16	LED 平均消費電力: 96W
	調光操作盤	メモリーシーン 6シーン、バックアップシーン 6シーン フェーダーボックス マスタ×1本、プリセット18本		
分電盤	商用系 3KVA×5系統、5KVA×1系統 CVCF 2KVA×3系統			